

みえ地震・津波対策の日シンポジウム

巨大地震・津波発生後の 避難から復興までを考える

三重県では、昭和東南海地震が発生した12月7日を「みえ地震・津波対策の日」と定め、防災対策への理解と一層の充実をはかっています。

日時
会場

令和2年 **11月29日(日)** 13:00～16:10 (開場 12:00～)

三重県立熊野古道センター交流棟大ホール (尾鷲市向井12-4)

入場無料(先着70名) | 事前に参加申込みをお願いします【締切日11月10日(火)】 | 手話通訳あり

◆シンポジウム(13:00～16:10)◆【事前申込み要】

次第

1 開会挨拶

三重県知事 鈴木 英敬
尾鷲市長 加藤 千速

5 閉会挨拶

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター
センター長 緒方 正人

2 基調講演

講師 室崎 益輝 氏
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 研究科長・教授
**阪神・淡路大震災被災地の復興物語
(語り継ぐべき教訓)**

◆防災・減災啓発展示等◆

場所：熊野古道センター展示棟など
(12:00～16:20)【事前申込み不要】

- 尾鷲市内の小学生による防災学習発表の展示
- 三重県立図書館による防災、減災関連本の貸出
※本を借りるには、三重県立図書館の利用カードが必要です。利用カードをお持ちでない方は、新規登録がその場でできます。(免許証、保険証など住所確認・本人確認のできる証明書をお持ちください。)
- 防災科学技術研究所による
陸海統合地震津波火山観測網「MOWLAS」の紹介
- 地震体験車による地震体験
- みえ防災・減災アーカイブ紹介
会場内設置のパソコン・タブレットで、防災・減災に関する様々な情報を閲覧できます。
- 防災・減災に係る各種パネル展示

3 語り

語り部 山内 正文 氏
福興市実行委員長
東日本大震災発生、ゼロからの出発

4 パネルディスカッション

**南海トラフ巨大地震・津波発生後の
避難から復興のあり方**

コーディネーター 川口 淳 (三重大学大学院工学研究科 准教授)

パネリスト 加藤 千速 (前掲)
水木 千春 (三重大学地域圏防災・減災研究センター 助教)
足立 光弘 氏 (尾鷲市自主防災会連絡協議会 会長)
大川 太 氏 (尾鷲市立尾鷲小学校 校長
※平成18年度みえの防災大賞奨励賞受賞)

山内 正文 氏 (前掲)

コメンテーター 室崎 益輝 氏 (前掲)

お申し込みについて、詳しくは裏面をご覧ください。

主催 | 三重県・三重大学 みえ防災・減災センター、三重県、三重大学、津地方気象台

共催 | 尾鷲市

後援 | 紀北町

お問い合わせ
お申し込み先

みえ防災・減災センター

☎ : 059-231-5694 FAX : 059-231-9954

〒514-8507 津市栗真町屋町1577

三重大学 地域イノベーション
研究開発拠点A棟3階

E-mail : bosai@crc.mie-u.ac.jp



講師・語り部紹介

◆講師◆

室崎 益輝 氏

神戸大学名誉教授、ひょうご震災記念 21 世紀研究機構副理事長、兵庫県立大学防災教育研究センター長、ひょうごボランティアプラザ所長、海外災害援助市民センター副代表



1944 年兵庫県に生まれる。神戸大学教授、消防研究所理事長、関西学院大学教授などを経て、2017 年より現職。

日本火災学会会長、災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、消防審議会会長など、その他上記の要職を歴任し現在に至る。

建築学会論文賞、火災学会賞、防災功労者内閣総理大臣表彰、神戸新聞平和賞、第 70 回日本放送文化賞などを受賞。

著書に、『ビル火災』、『地域計画と防災』、『地震列島・日本の教訓』など。

◆語り部◆

山内 正文 氏

福興市実行委員長
南三陸商工会会長
株式会社 ヤマウチ 代表取締役

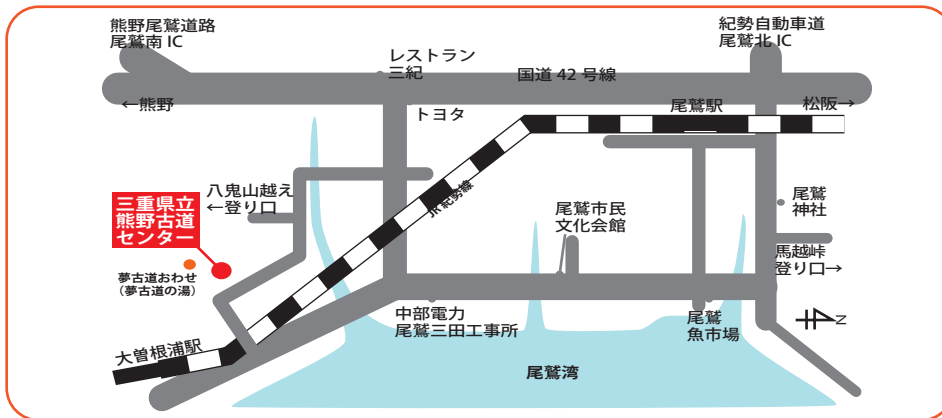
昭和 24 年鮮魚店として創業

昭和 63 年社名を株式会社ヤマウチに法人化し、鮮魚販売に加え水産加工品の製造販売に着手。

2011 年 3 月 11 日、東日本大震災により壊滅的な被害を受けた宮城県南三陸町。なにもかも失ってしまった震災後、みんなで幸福を作り出そうと、地元へ「福」を「興」す市として「南三陸復興市」を開催。南三陸の復興を象徴する存在となった。



会場案内



★公共交通機関でお越しの方

J R 紀勢線 尾鷲駅→路線バス約 10 分

☆お車でお越しの方

尾鷲北 IC→熊野古道センターまで 13 分

※ 駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせのうえご来場ください。

申込について

シンポジウムは、適切な感染防止対策を行ったうえで開催します。

- ・感染拡大している国への訪問歴が 14 日以内にある方、感染者が多数発生しているエリアにお住まいの方、体調不良の方は参加できません。
- ・当日の体調確認、マスクの着用、手洗いにご協力ください。
- ・「新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA)」のインストール及び会場における「安心みえる LINE」の QR コード読み込みにご協力をお願いします。



新型コロナウイルス感染症の今後の流行状況や、尾鷲市に「大雨」「洪水」または「暴風」警報が発表されているとき、県内に震度 5 弱以上の地震が観測されたときなどは、やむを得ずシンポジウムを中止する場合があります。

※先着順のため締切日前に申込受付を終了する場合がありますので、ご了承ください。受付終了や中止の場合 <http://www.midimic.jp/> でお知らせします。

申込方法

●郵送・E-mail

「11/29 参加申込」と記載のうえ、①お名前・ふりがな、②連絡先（電話番号・メールアドレスなど）を明記し、下記住所または E-mail アドレスまでお送り下さい。

●FAX

以下の「参加申込書」に必要事項を記入し、下記 FAX 番号までお送りください。

みえ地震・津波対策の日シンポジウム 参加申込書

ふりがな ()	申込者以外の参加人数 同行者がいる場合に ご記入下さい。
●お名前	
●電話番号	
●E-mail	名
※主催者からの緊急連絡等は 申込者のみに行います。	

E-mail : bosai@crc.mie-u.ac.jp

FAX : 059-231-9954

〒514-8507 津市栗真町屋町 1577 三重大学 地域イノベーション研究開発拠点 A 棟 3 階 みえ防災・減災センター

△ ご記入いただいた個人情報につきましては、当シンポジウムでのみ使用し、その他の目的で利用することはありません。